

～ “魅力的な公共交通から進めるヒト中心のまちづくり” を考えます～
「沼津まちなかデザイン会議 Vol.6」の開催

要 旨

沼津市では「沼津市中心市街地まちづくり戦略」で目指すヒト中心の公共空間の創出に向けて、OPEN NUMAZU の取組をはじめ、様々な検討を進めているところです。

今回、多様な移動手段や魅力的な公共交通について考え、車以外の移動手段の選択肢や、まちなかの魅力を再発見するきっかけの場とするため、沼津まちなかデザイン会議を開催します。

概 要

- 1 日 時 令和5年3月23日(木)19時15分～21時00分
- 2 場 所 沼津ラクーン6階(沼津市大手町3-4-1) + オンライン
- 3 内 容 ① 「沼津市の公共交通の取組」の紹介
② PLAYER TALK: 「交通事業者の取組と課題」
沼津市の公共交通を担う4社
(伊豆箱根バス、東海バス、富士急シティバス、静岡県タクシー協会 沼津・三島支部)
③ GUEST TALK: 「魅力的な公共交通のつくり方」
中村 文彦 氏(東京大学大学院新領域創成科学研究科特任教授)
④ CROSS×TALK: 「みらいの沼津の公共交通のあり方」



▲詳細情報
(沼津市 HP)



PLAYER
交通事業者の皆さん

Cross
×
Talk



GUEST
中村文彦氏



お問い合わせ先

沼津市役所 都市計画部 まちづくり政策課
直通:055-934-4760

沼津まちなかデザイン会議

> 中心市街地まちづくり戦略 <

- Vol.6 -



PLAYER：交通事業者のみなさん

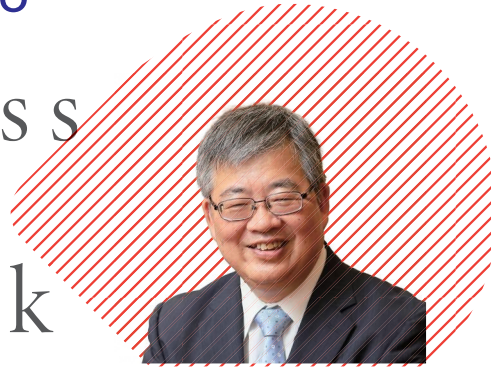
東海バス／伊豆箱根バス／富士急シティバス
静岡県タクシー協会 沼津・三島支部

 **富士急シティバス**

 **東海バス**  **伊豆箱根バス**

 **静岡県タクシー協会** 

Cross
×
Talk



GUEST：中村 文彦氏

東京大学 大学院新領域創成科学研究科 特任教授

1962年新潟市生まれ。東京大学卒業後、同大学で工学博士取得、東京大学助手、横浜国立大学教授などを経て、2021年より現職。一般社団法人JCoMaaS 代表理事、国土交通省交通政策審議会臨時委員。専門は、都市工学、都市交通計画、公共交通政策、モビリティデザイン。

主な著書に、『バスがまちを変えていく～BRTの導入計画作法』（共著/計量計画研究所/2016年）、『都市交通のモビリティ・デザイン～まちづくりと公共交通を中心に』（サン・ネット/2017年）、『余韻都市～ニューローカルと公共交通～』（編著/鹿島出版会/2022年）など。

● プログラム

- ① 「沼津市の公共交通の取組」の紹介
- ② PLAYER TALK：「交通事業者の取組と課題」
- ③ GUEST TALK：「魅力的な公共交通のつくり方」
- ④ CROSS × TALK

「みらいの沼津の公共交通のあり方」を考えます



沼津駅南口の中期イメージ

沼津駅周辺の市街地をヒト中心の魅力ある場所へと再生するため、2020年3月に「沼津市中心市街地まちづくり戦略」を策定しました。本企画では、まちづくり戦略の取組を沼津市より紹介するとともに、「沼津まちなかデザイン会議」と題し、全国で活躍するゲストをお呼びし、沼津でまちづくりに取り組む地域のプレイヤーと一緒に、沼津の未来のまちなかの姿を考えます。

● 開催日時

3 / 23 (木)

時間：19:15～21:00

定員：会場50名+WEB聴講（無料）

主催：沼津市 問合せ先：都市計画部 まちづくり政策課都市計画係

E-Mail: mati-seisaku@city.numazu.lg.jp

TEL：055-934-4760

※沼津市HPでもWEB聴講のURLを掲載します。



> WEB聴講はこちら <
QRコードより特設HPへ

● 会場

沼津ラクーン6階（沼津市大手町3-4-1）

